（様式１）

**日本医療研究開発機構　平成３０年度ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業**

**「先端ゲノム研究開発」研究開発提案書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究開発課題名  （英語表記） | *〇〇に関する研究開発*  *Study of ○○* | | | | | | |
| 公募名（事業名） |  | | | | | | |
| 研究開発期間 | 平成*３０*年　*４*月　*１*日　　～　　平成　*３２*年　*３*月　*３１*日（　*２*　年間） | | | | | | |
| 分　野 | *〇〇〇〇* | | | | | | |
| 分　科 | *△△△*  *※e-Radの応募情報登録時の入力と合わせて記入* | | | | | | |
| 細　目 | *□□□* | | | | | | |
| 細目表  キーワード | *○△□、○□△* | | | | | | |
| 細目表以外の  キーワード |  | | | | | | |
| 研究開発代表者  氏名 | （フリガナ） | *〇〇〇〇　〇〇〇* | | | | | |
| （漢字等） | *〇△　〇□*　　　　　*Mr. Yyyy Yyyyyy* | | | | | |
| 所属研究機関 | *○○○○大学* | | | | | | |
| 住所 | 〒*XXX-XXXX* | | | | | | |
| 電話番号 | *XX-XXXX-XXXX* | | | ＦＡＸ | | | *XX-XXXX-XXXX* |
| E-mail | *YYY@YY.jp* | | | | | | |
| 部局 | *△△△学部△△△学科* | | | | | | |
| 職名 | *△△△* | | | | | | |
| 経理事務  担当者氏名 | *□□　□□* | | 経理担当部局名・連絡先等 | | *○○○○大学管理部○○課*  *電話番号： 　　FAX番号：*  *E-mailアドレス：* | | |
| 研究開発分担者  氏名※ | （フリガナ） | *〇〇〇〇　〇〇〇* | | | | | |
| （漢字等） | *□□　○○*　　　　 *Ms. Zzzz Zzzzz* | | | | | |
| 所属研究機関 | *△□大学* | | | | | | |
| 住所 | 〒222-2345 | | | | | | |
| 電話番号 | *XX-XXXX-XXXX* | | | ＦＡＸ | | *XX-XXXX-XXXX* | |
| E-mail | *YYY@YY.jp* | | | | | | |
| 部局 | *△△△学部△△△学科* | | | | | | |
| 職名 | *△△△* | | | | | | |
| 経理事務  担当者氏名 | *○△　○△* | | 経理担当部局名・連絡先等 | | *△□大学管理部○○課*  *電話番号： 　　FAX番号：*  *E-mailアドレス：* | | |

***※記載例（青字）は削除してください***

**研究開発提案書**

※　研究開発分担者等は人数に応じて適宜記入欄を追加してください。

各年度別経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | | 中項目 | 30年度 | 31年度 | 32年度 | 年度 | 年度 | 計 |
| 直  接  経  費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |  |  |  |
| 3.人件費  　・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 小　計 | |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費  （上記経費の30%目安） | | |  |  |  |  |  |  |
| 合　計 | | |  |  |  |  |  |  |

**研究組織（研究開発代表者及び研究開発分担者）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名（年齢）  研究者番号 | 所属研究機関  部局  職名 | 現在の専門  学位（最終学歴）  役割分担 | 30年度  研究経費  （千円） | エフォート  （％） |
| 研究開発代表者 | *〇△〇□（XX）*  *12345678* | *○○○○大学* | *△△△* | *X,XXX* | *XX* |
| *△△△学部△△△学科* | *△△*博士（*○○大学*） |
| *△△△* | *△△△* |
| 研究開発分担者 | *□□○○（XX）98765432* | *△□大学* | *□○□* | *X,XXX* | *XX* |
| *△△△学部△△△学科* | *○○博士（□△学）* |
| *□□□* | *□□□□□* |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
| 計　*2名* | | | 研究開発経費合計 | *X,XXX* |  |

**１　研究概要・目的**

・評価者が理解しやすいように、必要に応じて図や表を用いてA4用紙３ページ以内で記載してください（本ページを含む）。

**１－１．研究目的**

・研究の目的（研究開始後５年及び１０年の期間終了時に実現しようとする成果目標を含む）について、適宜文献を引用しつつ、具体的且つ明確に記入してください。

・研究期間内に何をどこまで明らかにするかを明確にしてください。

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

**１－２．研究開発の意義、波及効果**

・本研究開発提案の意義及び波及効果が明らかとなるよう、(1)科学技術上の意義及び波及効果、(2)医療・産業実装による経済的・社会的意義及び波及効果のそれぞれについて、当該分野や関連分野の国内外の研究開発動向等の現状を踏まえつつ、具体的かつ定量的に記載してください。

(1)科学技術上の意義及び波及効果

・国内外の関連する研究開発成果を特許・文献を引用しながら記載してください。

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*

*○○○○○○○○○○。*

(2)医療・産業実装による経済的・社会的意義及び波及効果

・具体的かつ定量的に記載してください。

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*

*○○○○○○○○○○。*

**１－３．独創性・新規性・優位性**

・当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するのに必要な他の研究計画、公共研究及び民間研究と当該研究計画の関係を明確にしてください。

・当該研究の特色・独創的な点については、国内・国外の他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているのかを踏まえて記入してください。

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*

*○○○○○○○○○○。*

**１－４．臨床応用や企業導出等の出口戦略**

・研究開発期間中から終了後の将来にわたって、実現を目指す医療応用、新産業創出、社会貢献、知的財産の取得・活用等による社会実装の戦略及び計画を、具体的・定量的に記載してください。*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*

*○○○○○○○○○○。*

**２　研究計画・方法**

・要約（英文・和文）を最後に別添として添付してください。

・研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を記入してください。

・研究計画を遂行するための研究体制について、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」及び研究協力者等の具体的な役割を明確にすること。

・研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入してください。

**２－１．研究の全体計画**

・取り組む研究開発項目と主要なマイルストーン（※）の概要をA４用紙３ページ以内で記入してください。

・詳細なスケジュールは２－３．に記載してください。）

（※マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○*

*○○○○○○○○○○。*

・また、以下の項目についても記入してください。

（１）目標とする解析規模及び手法

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

（２）解析規模及び手法の妥当性（科学的根拠を含めて記載）

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

**２－２．研究項目別概要**

・全体計画の中で位置づけられる研究開発項目毎に、研究開発のアプローチ、具体的手法、進め方、研究開発期間中の研究開発の到達点とその達成度の判断基準などを、以下の通り記載してください。

・１項目あたりA4用紙１ページ程度で記載して下さい。

※研究開発項目の数だけコピーし、採番して使用してください。

（１）研究開発項目名:

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

①研究開発担当者

所属・役職：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　　　名：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

②実施内容

1)研究開発の目的及び内容

・研究開発の目的および内容を200字以内で簡潔にまとめてください。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

2)マイルストーン及び研究開発方法

・上記内容を達成するためのマイルストーンを年度毎に記載してください。

平成30年度：

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

平成31年度：

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

平成32年度：

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

平成○○年度

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

**２－３．研究開発の主なスケジュール**

・目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。

・研究開発項目・マイルストーンは、「２－２．研究項目別概要」に記載と整合を取って下さい。

・項目別のスケジュールや担当者が分かるように記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究開発の主なスケジュール（ロードマップ）** | | | | | | | | | | | | | |
| 研究開発項目  マイルストーン | 担当者  氏名 | 第1年度(H30年度) | | | | 第2年度(H31年度) | | | | 第3年度(H32年度) | | | |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| （1) 〇〇関連遺伝子発現解析  ・アッセイ系の確立  ・発現データ解析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （2) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （3） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （4） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （5） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （6） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （7） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究開発の主なスケジュール（ロードマップ）** | | | | | | | | | | | | | |
| 研究開発項目  マイルストーン | 担当者  氏名 | 第4年度(H33年度) | | | | 第5年度(H34年度) | | | | 第6～10年度 | | | |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |  |  |  |  |
| （1) 〇〇関連遺伝子発現解析（例）  ・アッセイ系の確立  ・発現データ解析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （2) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （3） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （4） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （5） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （6） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （7） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**２－４．実施体制**

（１）体制図

・代表機関、分担機関の組織、体制、連携、協力体制、各機関の役割、研究開発体制、契約締結状況を記入してください。記載方法は下記の通りです。

　角丸四角形：大学等、楕円：企業、長方形：AMED、点線矢印：契約の流れ

　二重線矢印：資料、情報のやりとり、分担（内容を記載）

・1ページ以内で記載してください。

|  |
| --- |
| 【記載例】  委託契約  試料の提供  解析データ  研究開発分担者  所属　氏名  課題「xxxxxxxxxxxx」  研究開発分担者  所属　氏名  課題「xxxxxxxxxxxx」  研究開発分担者  所属　氏名  課題「xxxxxxxxxxxx」  再委託  委託契約  （国研等のため直接契約）  再委託  AMED  研究開発代表者  所属　氏名  課題「xxxxxxxxxxxx」 |

（２）ゲノム・オミックス解析に必要な規模の良質な生体試料(ⅰ)や生体試料に紐づく研究に必要な詳細かつ信頼度の高い臨床データ(ⅱ)を確保するための体制について記載してください。

応募時点でⅰ及びⅱを確保する体制を有さない場合、いつまでにどのような体制を整備するかの計画も記載してください。

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

（３）ゲノム・オミックス解析結果の臨床学的意味づけを適正に行い得るための体制について、

関与者とそれぞれの主な役割を記載してください。

【関与者の例：臨床医、疾患研究者、バイオインフォマティシャン、データサイエンティスト等】

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

（４）ゲノム情報、オミックス情報、臨床情報を組み合わせた大規模データ解析による効率的な研究を可能とするデータ解析技術等を受け入れられる体制について、関与者とそれぞれの主な役割を記載してください。

【関与者の例：遺伝統計者、バイオフォマティシャン、データサイエンティスト、AIの専門家等】

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

（５）本研究課題により創出された研究データを適切に管理するための体制について記載してください。

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

**３　研究業績**

・「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に記入してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「○」を付してください。

・特許権等知的財産権の取得及び申請状況および、研究課題の実施を通じた政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)を記入してください。

*・研究開発代表者　○△　○□*

*＜論文・著書＞*

*○M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of　Hepatic……, Nature, 2015 , 1,10-20*

*M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2015, 2,17-26*

*＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞*

*＜政策提言＞*

*○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）*

*・研究開発分担者　□□　○○*

*＜論文・著書＞*

*○M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Nature, 2015,12,32-40*

*M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, Nature, 2015,10,45-54*

*（Researchmapのテキスト出力をコピペしてみた例）*

*Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin*

*Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2016年3月*

*Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms*

*Applied Optics 55(5) 1164-1169 2016年2月*

*Atomic spin resonance in a rubidium beam obliquel*

**４　研究費の応募・受入等の状況・エフォート**

・本応募課題の研究代表者の応募時点における、（１）応募中の研究費、（２）受入予定の研究費、（３）その他の活動について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、線を引いて区別して記入してください。具体的な記載方法等については、研究計画調書作成・記入要領を確認してください。

・「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を１００％とした場合、そのうち当該研究の実施等

に必要となる時間の配分率（％）を記入してください。

・「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。

・必要に応じて行を挿入して構いませんが、１頁以内で記入してください。

**（１）応募中の研究費**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名）  申請者本人への配分予定額 | 役割(代表・分担の別) | 平成30年度の研究経費  [期間全体の額]  (千円) | エフォート(%)  研究開発課題全体（直接経費）の総額  例）（6,000＋1,000（分担者））×3年 | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| *【本応募研究課題】*  *（H30 ～H32 ）*  研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（予定額）  例）6,000×3年 | *○○と△△の相関に関する実験的研究*  *（○○○○）* | *代表* | *6,000*  *[18,000]* | *30* | *（総額21,000千円）\** |
| *科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（H30~H31・日本学術振興会）* | *○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）* | *代表* | *3,000*  *[9,000]* | *20* | *研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。*  *（総額　9,000千円）\** |
| *平成30年度○○財団研究助成金（H30・○○財団）* | *××と□□の研究*  *（○○○○）* | *分担*  研究代表者の場合、総額を記載 | *1,000*  *[1,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。* |

既に採択済みで研究費を受け入れている又は受け入れる予定となっているもの。適宜読み替え可能。

**（２）受入（予定）の研究費**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | 平成30年度の研究経費  [期間全体の額]  (千円) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| *平成29年度○○財団研究助成金（H29・○○財団* | *××と□□の研究*  *（○○○○）* | *代表* | *1,000*  *[1,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。*  *（総額　5,000千円）\** |
| *○○事業（H28～H32・AMED）* | *××と□□の研究*  *（○○○○）* | *分担* | *1,000*  *[5,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。* |

　\*（　）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記入してください。

**（３）その他の活動　　　エフォート：　*２０*　％**

**５　これまでに受けた研究費とその成果等**

・本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまでに受けた研究費（所属研究機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受けている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、当該資金制度とそれ以外の研究費に分けて、次の点に留意し記述してください。

・それぞれの研究費毎に、資金制度名、期間（年度）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費（直接経費）を記入の上、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果を簡潔に記述してください。

・当該資金制度とそれ以外の研究費は区別して記述してください。

*（例）*

*資金制度名：*

*期間（年度）：　　年度～　　年度*

*研究開発課題名：*

*研究開発代表者又は研究開発分担者の別：*

*研究開発経費（直接経費）：　　千円*

*研究成果及び中間・事後評価結果：*

*【当該資金制度】*

*（１）基盤研究（A）、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、４０，０００千円*

*××××の成果を得た。*

*（２）基盤研究（B）、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、４０，０００千円*

*××××の成果を得た。*

*【それ以外の研究費】*

*（３）基盤研究（B）、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、４０，０００千円*

*××××の成果を得た。*

**６　人材育成**

・研究開発期間中にゲノム医療の実現に必要な医療系人材やバイオインフォマティシャン、データサイエンティスト等の人材育成をどのように実施するか1ページ以内で記載してください。

・人材育成の達成目標とそれぞれのマイルストーンを設定して、わかりやすく記載ください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | H35 | H36 | H37 | H38 | H39 |
| ○○人材 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

【目指すキャリア】

○

【具体的な育成プラン】

○（平成○年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

○（平成○～○年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

○

・人材育成の一環として若手研究者の登用を希望する場合は、研究者ごとに以下の欄に記入して下さい（一人あたり1ページ以内）。

※公募要領p.17 （４）研究開発提案書以外に必要な書類（Ｄ）若手研究者の履歴書（指定様式）及び若手研究者育成計画書（指定様式）に該当します。また、本事業においては若手研究者登用経費を別枠では計上いたしません。

【若手研究者履歴・育成計画】

若手研究者採用候補者（１）

・氏名：

・所属：

・年齢：（平成30年4月1日現在）

・研究実績：

・最近３年間に学会誌等に発表した論文：

・現在の研究指導者：

･育成プラン：（研究予定期間終了時の具体的到達目標及び目標達成のための具体的手段）

若手研究者採用候補者（２）

・氏名：

・所属：

・年齢：（平成30年4月1日現在）

・研究実績：

・最近３年間に学会誌等に発表した論文：

・現在の研究指導者：

･育成プラン：（研究予定期間終了時の具体的到達目標及び目標達成のための具体的手段）

（別添）要約（英文・和文）

**Summary of Proposal**

\* Please limit this “Summary of Proposal” form to two (2) pages.

1. Project title

Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue: Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt

2. Principal investigator

* Name Hanako Iryou
* Sex　 Female
* Researcher ID（8 digits） XXXXXXXX
* Date of birth 19XX / XX / XX (YYYY/MM/DD)
* Affiliation ZZZZZZ University
* Department Department of YYYYYY
* Position title Professor
* E-mail address ZZZZZZ@YY.jp

3. Abstract (400 words maximum)

*Outline your research proposal, mentioning the anticipated results, in 400 words or less.*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

4. Keywords (10 items maximum)

*List as many as 10 terms that most likely represent the essence of the proposed research.*

1. 　　　　　　 2. 　　　　　　 3. 　　　　　　　4.

5. 　　　　　　 6. 　　　　　　　7. 　　　　　　 8.

9. 　　　　　　 10.

5. Publication list (10 items maximum)

*List as many as 10 peer-reviewed articles published in English in reverse chronological order (most recent first), and specify the most relevant one(s) with an asterisk(s) (\*).*

1.

\*2.

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

10.

**研究開発提案書要約**

※ 本「研究開発提案書要約」は２頁以内に収めてください。

１．研究開発課題名

△△△△の創出を目指した研究

２．研究開発代表者

* 氏名 医療　花子
* 性別 女
* 研究者番号（８桁） XXXXXXXX
* 生年月日（西暦） 19XX 年 XX 月 XX日
* 所属研究機関 ○○○○大学
* 所属部局 △△△学部
* 職名 教授
* 連絡先（E-mail） ZZZZZZ@YY.jp

３．アブストラクト

*1000文字以内で簡潔に記載してください。（期待される成果も含む）。*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

４．キーワード（10単語以内）

*提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。*

1．△△感染症　　2．○○合成阻害剤　　3．国際展開　　．．．．．．

別紙１－１

（特殊用語等の説明）

|  |  |
| --- | --- |
| 用　語 | 説　明 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

別紙1-2

企業情報

※代表機関、分担機関に企業が含まれる場合のみ作成してください。企業の参画がない場合は本ページを削除してください。

　＜企業概要＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 20XX年00月00日 現在 | | | | | | | | | | | | | | |
| 企業名 | 株式会社　○○○○ | | | | | 設立年 | |  | | | | 上場 | 有(　年　月)･無 | |
| ホームページ | http:// | | | | | | | | | | | | | |
| 本社所在地 | ○○県○○市○○町○丁目○番○号 | | | | | | | | | | | | | |
| 工場 | 本社工場（○○市）、□□工場（□□市） | | | | | | | | | | | | | |
| 研究所 | 本社研究所（○○市） | | | | | | | | | | | | | |
| 代表者名 | 代表取締役　○○○○ | | | | | | | | | | | | | |
| 役員数 | 00 | | 名 | ( | 00 | 名[技術系役員] | | | ) | | 資本金 | 000,000 | | 百万円[単独] |
| 社員数 | 00,000 | | 名[単独] | ( | 00,000 | 名[研究開発要員] | | | ) | |
| 00,000 | | 名[連結] |  | | | | | | | 000,000 | | 百万円[連結] |
| 主要株主 | ○○○○（　　％）、□□□□（　　％）、△△△△（　　％） | | | | | | | | | | | | | |
| 主要取引銀行 | ○○銀行△△支店、□□銀行▽▽支店 | | | | | | | | | | | | | |
| 主要関係会社 | 株式会社　○○○○（販売会社） | | | | | | | | | | | | | |
| AMED等との関係 | AMEDあるいは官公庁、公益法人等から受託研究、補助金等の実績があれば,  主なものについて記入してください。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | ○○○○、□□□□の製造及び販売、△△△△の受託研究開発 | | | | | | | | | | | | | |
| 研究開発能力 | 業種 | （主なもの１つ） | | | | | 研究開発分野 | | | （主なもの１つ） | | | | |
| 記入例）　□□研究所、▽▽㈱とも協力関係を築いており、本年度も☆☆☆☆の研究開発を実施している。（…等、研究開発の実施能力を示す事柄を記述してください。） | | | | | | | | | | | | | |
| 研究開発実績 | 記入例）　平成☆年、独自に○○○○を開発し製造販売している。また、◎◎◎◎について□□大学△△教授の協力を得て研究・開発を実施、企業化の目処が立ち、来年には販売開始予定である。（…等、主な実績を記述してください。箇条書きで結構です。） | | | | | | | | | | | | | |
| 経営状況と  見通し | 記入例）  ①当社は○○○のメーカーであり、◎◎◎等は当該分野では他の追随を許さぬ製品となっている。（…等、貴社の得意面を記述してください。以下同様。）  ②業績面については、主要需要先である△△△が、▽▽▽の東南アジア向けの市場拡大に支えられ高水準で推移したため、平成☆年☆月期売上高で対前期比○○％増の□□百万円を計上した。また、損益面については新製品の販売を開始、原価低減活動により経常利益で対前年比○○％増の□□百万円を計上した。  ③新製品（○○）の販売拡大等により増収、増益となる見通しである。 | | | | | | | | | | | | | |

＜参画企業の財務情報＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期  項目 | | 平成ｎ-2年00月期 | |  | 平成ｎ-1年00月期 | |  | 平成ｎ年00月期 | |  |
| 指数 | 指数 | 指数 |
| 財政状態 | 資本金 | A | 百万円 | 100 | a | 百万円 | a/A×100 | a’ | 百万円 | a’/A×100 |
| 自己資本 | B | 百万円 | 100 | b | 百万円 | b/B×100 | b’ | 百万円 | b’/B×100 |
| 総資産 | C | 百万円 | 100 | c | 百万円 | c/C×100 | c’ | 百万円 | c’/C×100 |
| 経営状態 | 売上高 | D | 百万円 | 100 | d | 百万円 | d/D×100 | d’ | 百万円 | d’/D×100 |
| 経常利益 | E | 百万円 | 100 | e | 百万円 | e/E×100 | e’ | 百万円 | e’/E×100 |
| 当期利益 | F | 百万円 | 100 | f | 百万円 | f/F×100 | f’ | 百万円 | f’/F×100 |
| 財務比率分析 | 自己資本比率 | B/C | | % | b/c | | % | b’/c’ | | % |
| 経常利益率1 | E/D | | % | e/d | | % | e’/d’ | | % |
| 経常利益率2 | E/C | | % | e/c | | % | e’/c’ | | % |
| 研究開発費 | G | | 百万円 | g | | 百万円 | g’ | | 百万円 |
| (研究開発比率) | G/D | | % | g/d | | % | g’/d’ | | % |
| 配当率 |  | | % |  | | % |  | | % |
| 特記事項 | |  | | | | | | | | |

注）経常利益率１は対売上高、経常利益率２は対総資産、研究開発費率は対売上高で記入ください。また、配当率は年間配当金総額の株主資本に対する割合をご記入ください。

別紙2

**データマネジメントプラン記載要領**

* 記載要領及び記載例を参照の上、作成してください。
* 提出時には、記載要領のページは削除し、研究開発提案書の一部として提出してください（別ファイルでの提出はしないでください）。
* データの共有を積極的に進めていくため、データマネジメントプランは公募審査の評価対象となります。なお、審査の段階で必要に応じて修正を求めることがあります。

**1.制限共有データについて**

制限共有データは、データマネジメントプランに記載された研究者、及びデータアクセスを申請して承認された研究者間で共有する非公開データです。制限共有データには、個人毎のFASTQ、BAMまたはVCF等のデータを想定しています。

登録予定のデータベース

・登録するデータベースをご提案ください。AMEDが用意している公的データベース(AGD:AMED Genome group Sharing Database) に登録すること、又は自機関や代表機関等に保管しそれを報告することとしています。

※自機関や代表機関等に保管し共同研究者等間で共有する場合も記載してください。

登録予定のデータ等

・制限共有データとして登録するデータについて、ご提案をお願いします。

・倫理的配慮や、商業的機密情報等の理由により共有できない場合、その理由をお申し出ください。

・以下のゲノムデータとそれより得られるゲノム情報、関連する表現型情報・臨床情報が対象となります。

・生殖細胞系列、体細胞由来DNAから得られる塩基配列データ

・生殖細胞系列由来 DNA 等に存在する多型情報・変異情報

・後天的に生じるゲノム変化（がん細胞等に生じた体細胞変異）

・遺伝子発現プロファイル、ゲノム修飾等

・健康に影響を与え得る微生物群（感染病原体など）のゲノム情報

・関連する表現型情報・臨床情報

・対象毎に以下の項目についてご提案ください。

登録予定のデータ

・対象データの種類、規模等を、具体的にご提案ください。

データフォーマット

・BAMやVCFデータの登録にあたっては、データ変換のプロトコールについても登録を推奨しています。

登録時期

・原則として、「ゲノム解析終了後2年」又は「論文採択時」のいずれか早い時点までに、登録・保管することとしています。2年以内にデータの登録が可能な場合には、その旨ご記入ください。迅速なデータシェアリングを推奨します。

※ゲノム解析終了後とは、FASTQデータが産生された時点とします。

共有条件

・共有を許可する際の研究領域、条件等をご提案ください。

・秘密保持契約の締結や、知的財産権の保護等、条件を付加したい場合は必要に応じてお申し出ください。

・企業が参加する場合は、企業名、企業の参加条件等を記載ください。

その他

・新規取得データだけでなく、未登録の既存データも公募審査の評価対象としています。既存データを取得した研究の概要や、本提案課題との関係性などを明示した上で、ご提案をお願いします。

**2.制限公開データについて**

制限公開データとして、個人毎のデータが二次利用可能となれば、データ取得の重複回避などの効率性と、他者のデータと統合分析することで新しい知見を得るなどの効果性の観点から、関連研究の躍進を期待できます。

制限公開データは、データベースを運営する組織（NBDCの場合には、NBDCヒトデータ審査委員会）における承認を得た研究者が利用可能となります。

登録予定のデータベース

・公的データベースには、原則としてNBDCを想定しています。

・他のデータベースに登録する場合には、その理由を記載ください。

登録予定のデータ等

・制限公開データとして登録・公開するデータについて、ご提案をお願いします。

・倫理的配慮や、商業的機密情報等の理由により公開できない場合、その理由をお申し出ください。

・以下のゲノムデータとそれより得られるゲノム情報、関連する表現型情報・臨床情報が対象となります。

生殖細胞系列、体細胞由来DNAから得られる塩基配列データ

生殖細胞系列由来 DNA 等に存在する多型情報・変異情報

後天的に生じるゲノム変化（がん細胞等に生じた体細胞変異）

遺伝子発現プロファイル、ゲノム修飾等

健康に影響を与え得る微生物群（感染病原体など）のゲノム情報

関連する表現型情報・臨床情報

・個人毎のデータは、倫理的配慮から、非制限公開データではなく、制限公開データとすることを原則としています。

登録予定のデータ

・対象データの種類、規模等は、具体的にご提案ください。

登録時期

・原則として、「ゲノム解析終了後2年」又は「論文採択時」のいずれか早い時点までに、登録・公開することとしています。2年以内に登録可能な場合は、その旨ご記入ください。迅速なデータシェアリングを推奨します。

※ゲノム解析終了後とは、FASTQデータが産生された時点とします。

その他

・新規取得データだけでなく、未登録の既存データも公募審査の評価対象としています。既存データを取得した研究の概要や、本提案課題との関係性などを明示した上で、ご提案をお願いします。

・データ利用時の制限事項があればお申し出ください。

**非制限公開データについて**

研究成果を非制限公開データとして一般公開することは、他の研究者と研究成果を共有できるだけでなく、企業等も含めた共同研究の呼び水にもなります。また研究参加者・患者等が参照する可能性や、一般公衆に対して関連研究の進捗を示すなどの波及効果も期待できます。

登録予定のデータベース

・公的データベースには、原則としてNBDCを想定しています。

・他のデータベースに登録する場合には、その理由を記載ください。

登録予定のデータ等

・非制限公開データとして一般公開するデータについて、ご提案をお願いします。

・個人の特定が困難な集団における統計データ等を対象としています。

登録予定のデータ

・対象データの種類、規模等は、具体的にご提案ください。

登録の時期

・原則として、「ゲノム解析終了後2年」又は「論文採択時」のいずれか早い時点までに、登録・公開することとしています。2年以内に登録可能な場合は、その旨ご記入ください。迅速なデータシェアリングを推奨します。

※ゲノム解析終了後とは、FASTQデータが産生された時点とします。

その他

・新規取得データだけでなく、未登録の既存データも公募審査の評価対象としています。既存データを取得した研究の概要や、本提案課題との関係性などを明示した上で、ご提案をお願いします。

特記事項（参考）

・上記以外のデータベースにデータを登録する場合には、データベースの名称及び登録理由について記載ください。

・これまでにデータ共有・公開の実績がある場合等について記載ください。

上記データに関する担当者

・研究期間中、及び研究終了後のデータの取扱いを担う主たる担当者についても記載ください。

※登録データの二次利用を促進するため、データ取得条件やデータを取得するためのサンプルの収集方法等、データの利活用を希望する研究者のニーズに対応するための情報について提供を求める場合があります。また、そのようなニーズが蓄積・整理されることにより、AMEDにおいてデータ登録の標準化を図れた場合には、標準化された形式に則ったデータ登録をお願いします。

以上

（別添）データマネジメントプラン

ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業「先端ゲノム研究開発」に応募するにあたり、以下の計画に基づいて、取得したデータと研究成果の共有・公開を行うこととします。

制限共有データについて　　　　　　　　　　　記載例（青字）は削除してください。

|  |
| --- |
| **登録予定のデータベース**  AMEDが指定する公的データベース［／自機関／代表機関（機関名：○○○）］  ※自機関又は代表機関に保管し登録する場合には、その機関名をご記載ください。  **登録予定のデータ等**  【ゲノムデータ】  登録予定のデータ ○○○○疾患患者の血液由来 DNA（○○○○検体）の全ゲノム解析から得られた個人毎のゲノムデータ○○○検体分。また、関連する表現型情報○○、××を登録することを予定。  データフォーマット （□を■にしてください。）  □FASTQ、■BAM、■VCF、□その他（データフォーマットをご記載ください。）  なお、FASTQからBAMへの変換プロトコールも登録予定。  登録時期 △△△データについては、ゲノム解析終了後、速やかに登録を予定。  ×××データについては、ゲノム解析終了2年後に登録を予定。  ※各種データにおける年次毎の登録予定数も記載してください。  共有条件 共有は○○○○疾患の研究者に限る。  ※共有を許可する研究領域、企業の参加条件等について記載してください。その他、共有を制限する条件がある場合に記載してください。  その他  ※既存のデータ等、上記を踏まえて登録可能なデータがあればご記載ください。  【遺伝子発現、エピゲノムデータ】  登録予定のデータ　・・・・・・・・・・  データフォーマット　・・・・・・・・・・  ・・・・・・・・・・  ・・・・・・・・・・ |

制限公開データについて

|  |
| --- |
| **登録データベース**  登録先をご記載ください。  **登録予定のデータ等**  ※上記、制限共有データの欄を参考にご記載ください。 |

非制限公開データについて

|  |
| --- |
| **登録データベース**  登録先をご記載ください。  **登録予定のデータ等**  ※上記、制限共有データの欄を参考にご記載ください。  （また、「NBDCヒトデータベース」ウェブサイト《http://humandbs.biosciencedbc.jp/》もご参照ください。） |

特記事項（参考）

|  |
| --- |
| ※上記以外に登録予定のデータベースがある場合や、これまでにデータ共有・公開の実績がある場合等、ご自由に記載ください。） |

上記データに関する担当者

|  |
| --- |
| 所属機関　○○○○研究所○○○○部○○○○  　連絡先電話番号 XX-XXXX-XXXX  　連絡先メールアドレス [xxx@xxxx.xx.xx](mailto:xxx@xxxx.xx.xx) |